

アンケート集計

1. 調査実施概要

- 1-1.実施目的
- 立会川・勝島地区まちづくりビジョンの策定に向けた基礎資料とするためアンケート調査を実施。
- 1-2.調査内容

調査対象	地区内居住者及び地区内の権利者
調査期間	平成29年11月17日～12月8日
調査方法	配布：地区内の居住者及び事業者、地区内の土地又は建物の権利者にはポスティングにより配布。地区外に居住の地区内の土地又は建物の権利者には郵送により配布。 回収：郵送回収
送付数	7,038件(配布 5,973件、郵送 1,065件)
回収数	1,708件（回収率 24.2%）



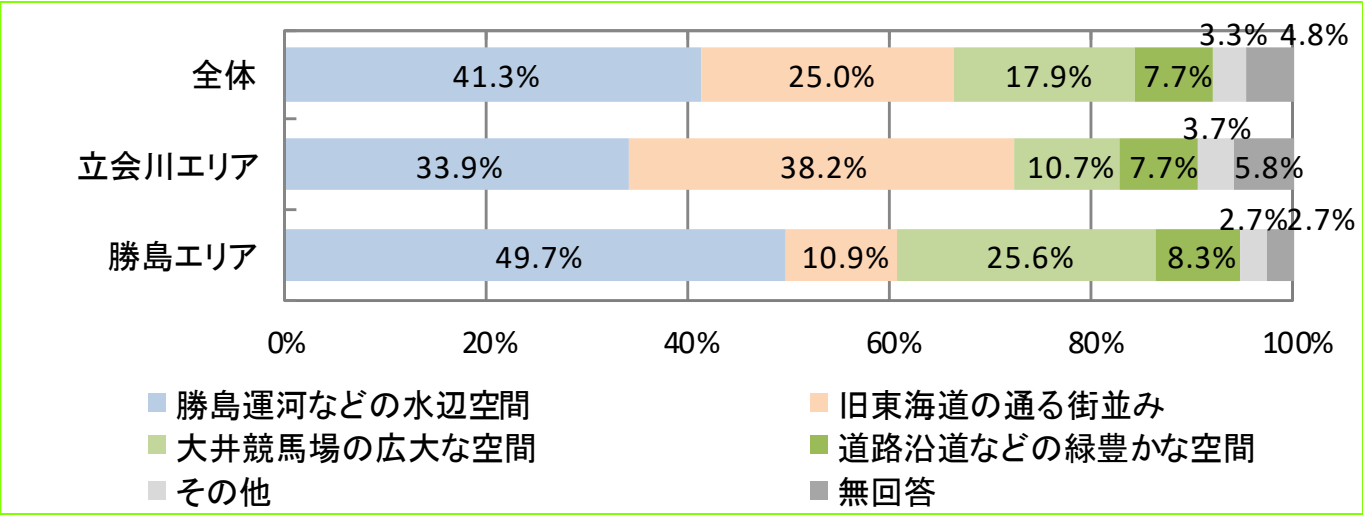
2. エリアごとの主なアンケート結果について

- 今後、最も活かしていきたいと思う地区の特徴について
- ・全体

「勝島運河などの水辺空間」が41.3%と割合が高い。
- ・立会川エリア

全体と比較すると「旧東海道の通る街並み」が38.2%と割合が特に高くなっている。
- ・勝島エリア

全体と比較すると「勝島運河などの水辺空間」が49.7%、「大井競馬場の広大な空間」が25.6%と割合が特に高い。

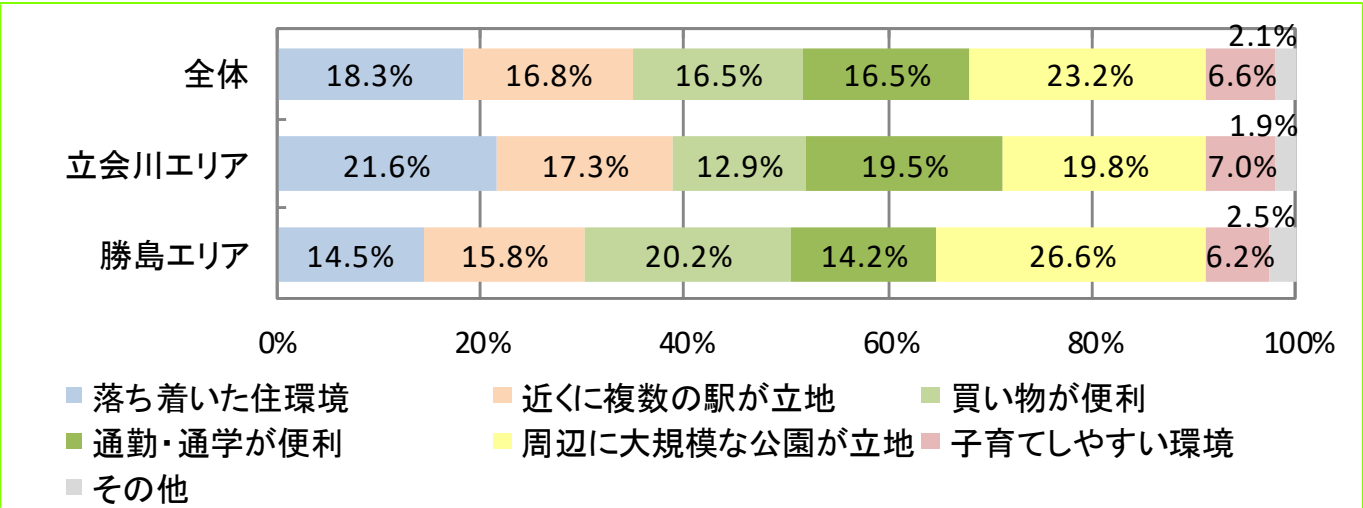


- 地区の環境にあてはまると思うものについて
- ・全体

「周辺に大規模な公園が立地」が23.2%と割合が最も高く、「子育てしやすい環境」は6.6%と割合が低い。
- ・立会川エリア

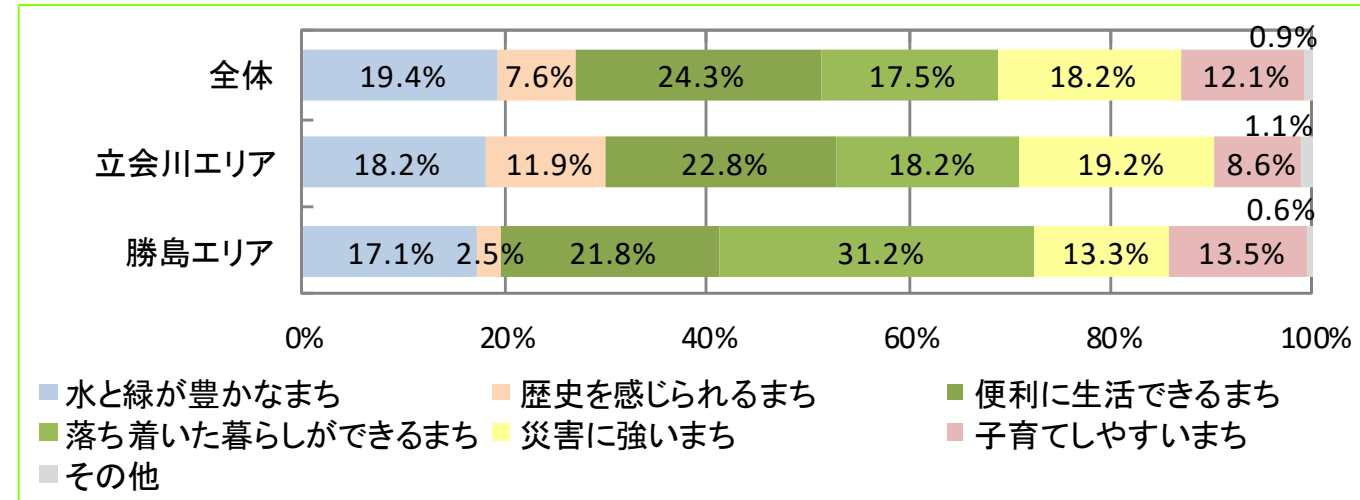
全体と比較して「落ち着いた住環境」が21.6%、「通勤・通学が便利」が19.5%と割合が高くなっている。
- ・勝島エリア

全体と比較して「周辺に大規模な公園が立地」が26.6%、「買い物が便利」が20.2%と割合が高くなっている。



■地区の目指すべきまちの姿について

- ・全 体 「便利に生活できるまち」が24.3%と割合が最も高く、「水と緑が豊かなまち」が19.4%、「災害に強いまち」が18.2%、「落ち着いた暮らしができるまち」が17.5%となっている。
- ・立会川エリア 全体と比較して「歴史を感じられるまち」が11.9%と割合が高くなっている。
- ・勝島エリア 全体と比較して「便利に生活できるまち」が31.2%と割合が高くなっている。



■各項目について

